

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピー浦安教室			
○保護者評価実施期間	2025年 7月 22日 ～ 2025年 7月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2025年 7月 25日 ～ 2025年 8月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	56	(回答者数)	48
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 22日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多くのお子様が楽しくハッピーに通えている	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族との面談を定期的に行っている。 ・必要に応じて園との連携を図りながら、集団生活での困りごとを確認することができている。 ・職員それぞれの個性や得意、経験を活かした関わりができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい支援を通してお子様のニーズに合わせた課題を提供し、個別支援計画の目標が達成できるようにご家庭とともに取り組んでいく。 ・職員一人ひとりが自己研鑽に励み、より効果ある支援を提供していく。
2	保護者様と支援内容のすり合わせができている	<ul style="list-style-type: none"> ・フィードバックだけではなく、ご家族の相談対応や面談ができています。 ・保護者様にモニターで支援を観ていただくことや、実際に支援に参加していただくことでお子様の様子の共有が図れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィードバックや設定された面談以外にも、都度相談を受け付けていることを周知し、保護者様の悩みごとを早めに確認し、一緒に対応することができるようになっていく。 ・集団支援の際のフィードバック方法を見直していく。
3	臨機応変なイベントの開催や支援内容の工夫ができています	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にイベントを行い、お子様や保護者様同士の関わりを広げることができている。 ・親子参加のイベントの開催を通して、支援の様子を間近で見えていただくことができています。 ・月の制作活動を通して、お子様の悩みや苦手を確認しつつ支援に反映させることができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者向けイベントの充実を図り、保護者様同士の関わりを広げていく。 ・集団支援での効果をより高めるための対応や関わりができるよう、支援前後の情報共有や確認を増やしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	より丁寧なフィードバック対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の意図の共有が保護者様と図れていないことがある。 ・個別支援計画に基づいた支援内容であることの説明ができていないことがある。 ・集団支援でのフィードバックが、職員の配置やお子様の状況によって丁寧に行っていないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の目標に合わせた課題設定とともに、その説明を保護者様に丁寧に伝えられるようにしていく。 ・集団支援のフィードバックが丁寧に行えるよう、職員配置やお子様の対応について見直しをしていく。
2	定期的な保護者会や茶話会、個人面談などの開催について	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援について、悩み事の解決へ向けた継続的な対応がもっとできるとよい。次につながる家族支援が必要。 ・保護者様同士の交流を広げていけるとよう、ハッピーがその機会を提供していけるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様との信頼関係を深め、悩みだけではなく日頃からの会話も大切にして相談支援を早めに行えるようにしていく。 ・保護者会、茶話会などの保護者向けイベントの機会を増やす。とくに集団支援での交流を深められるようにしていく。
3	こまめな情報発信について	<ul style="list-style-type: none"> ・相談ごとの対応がいつでもできるなど、もっと周知していいとよい。 ・ホームページや(連絡アプリ)コノベルを通した情報発信とともに、掲示物も工夫するなどしてハッピーの取り組みを発信していけるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談受付カードの周知をすることで、いつでも面談が可能であることをお知らせしていく。 ・イベントだけではなく避難訓練などの様子などこまめに発信し、保護者様への周知を図っていく。